

日本セラミックス協会 関西支部

2025 年度 第 2 回 拡大役員会・特別講演会・新年会 議事次第

開催日時 2026 年 1 月 28 日 (水) 15:30~20:00

場 所 TKP ガーデンシティ京都タワーホテル

1. 役員会 15:30~16:30 (4F : バンケット 4A)

- (1) 支部長挨拶
- (2) 2025 年度事業実施報告 資料 1
- (3) 2025 年度事業会計中間報告 資料 2
- (4) 2026 年度活動目標、方針説明案ならびに事業計画案（審議事項） 資料 3
- (5) 2026 年度事業予算案（審議事項） 資料 4
- (6) 報告事項 資料 5

2. 特別講演会 17:00~18:00 (4F : バンケット 4A)

講 師：安藤 陽 先生（大阪公立大学 特任教授（元村田製作所））

演 題：「セラミックスの「材料研究」と「ものつくり」の未来」

3. 新年会 18:00~20:00 (4F : バンケット 4D)

以上

2025 年度
公益社団法人 日本セラミックス協会 関西支部
第 2 回 拡大役員会 資料

- | | |
|-------------------------------------|------|
| 1. 2025 年度事業実施報告 | 資料 1 |
| 2. 2025 年度事業会計中間報告 | 資料 2 |
| 3. 2026 年度活動目標、方針説明案ならびに事業計画案（審議事項） | 資料 3 |
| 4. 2026 年度事業予算案（審議事項） | 資料 4 |
| 5. 報告事項 | 資料 5 |

1. 2025 年度事業実施報告

第 19 回関西支部学術講演会 開催報告

日 時 2025 年 7 月 24 日 (木) 9:30 ~ 17:20
 場 所 大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館
 共 催 大阪大学大学院工学研究科
 協 賛 日本化学会、応用物理学会、粉体粉末冶金協会、粉体工学会
 講 演 (1) 招待講演 3 件
 「バイオマス変換に向けた金属 - 金属酸化物ナノ粒子触媒の開発」
 水垣共雄 先生 (大阪大学)
 「欠陥秩序に基づくペロブスカイト構造の制御」
 山本 隆文 先生 (京都大学)
 「無機クラスターを活用した溶液プロセスによる高機能セラミックスの合成」
 垣花眞人 先生 (大阪大学・東北大学 (名誉教授))
 (2) 一般講演 : 5 件
 (3) ポスター講演 A・B 67 件 (ポスターA: 60 件、ポスターB: 5 件、ポスターC: 2 件)
 参加人数 115 名 (一般 46 名、学生・生徒 69 名) (うち講師 3 名)
 概 要 関西地区におけるセラミックス関連の学術研究発表および討論の場として、著名な研究者による最先端の招待講演をはじめ気鋭の若手による挑戦的な研究が発表され、活発な討論が行われた。研究育成を目指した学生発表も盛況であった。学生によるポスター発表の中から学生講演賞 (5 件) を表彰した。また、関東支部若手研究交流会へ最優秀学生講演賞受賞者 2 名を派遣した。今年度は新たにポスター発表 C: 「教育セッション」研究発表を設け、高校生、高専生からの発表を受付けた。

第 27 回若手フォーラム 開催報告

日 時	2025 年 10 月 14 日 (火) 13:00 ~ 15 日 (水) 11:30 (1 泊 2 日)
テー マ	セラミックス研究開発の最前線：基礎、先端解析、デバイス応用まで
場 所	ホテルフクラシア大阪ベイ (大阪市住之江区南港北 1-7-50)
協 賛	日本化学会、日本材料学会関西支部、ニューセラミックス懇親会
講 演	<p>(1) 招待講演 5 件</p> <p>パナソニックホールディングス株式会社 古賀 英一 先生 「高速／高周波信号用 ZnO バリスタ材料 と 積層デバイス」</p> <p>京都大学 吉田 傑 先生 「バンド理論入門から見る格子歪み-電子状態が結晶構造を決めるとき-」</p> <p>ファインセラミックスセンター 野村 優貴 先生 「透過電子顕微鏡を用いたリチウムイオン電池のその場観察」</p> <p>日本電気硝子株式会社 鈴木 太志 先生 「磁気光学ガラスの開発と光アイソレータへの展開」</p> <p>広島大学 樽谷 直紀 先生 「金属水酸化物塩ナノ粒子を用いた微細構造制御に基づく機能開拓」</p> <p>(2) 日本セラミックス協会関東支部 研究紹介 2 件</p> <p>東京科学大学 前田 凌 氏 「ドナードーピングにより創製したペロブスカイト型新物質における高プロトン伝導と完全水和」</p> <p>横浜国立大学 多氣 杠樹 氏 「マイクロカンチレバー曲げ試験で顯れる単結晶 BaTiO₃ のドメインスイッチングと相転移誘起塑性変形」</p>
参加人数	46 名 (一般 21 名、学生 20 名、講師 5 名)
概 要	関西支部に所属する若手研究者の勉強と交流を目的に、セラミックス材料の分析や構造解析における第一線でご活躍の方を産学から講師としてお招きした。関東支部からも 2 名の方に研究紹介をしていただき、支部間での交流も深めた。活発な議論が交わされ、懇親会も含め、宿泊行事の良さが再認識された。

第 3 回オープンラボ & ファクトリー 開催報告

日 時	2025 年 11 月 28 日 (金) 13:00 - 19:30
場 所	大阪大学中之島センター (大阪府大阪市北区中之島 4 丁目 3-53)
講 演	<p>佐藤 秀人 先生 (株式会社村田製作所) 「固溶体材料の触媒応用と排ガス浄化システムへの適用例」</p> <p>森 浩亮 先生 (大阪大学) 「水素エネルギー社会を目指したナノ構造触媒開発の新展開」</p> <p>高間 洋祐 先生 (株式会社島津製作所) 「過熱水蒸気を応用したセラミックス脱脂とモニタリング技術のご紹介」</p> <p>山口 祐貴 先生 (産業技術総合研究所) 「機械学習による新規低温セラミックスバルク製造技術の開発とリサイクル技術への展開」</p>
参加人数	31 名 (一般 23 名、学生 4 名、講師 4 名)
概 要	本講演会では、セラミックス材料と触媒技術の最新動向が多面的に紹介された。村田製作所の佐藤秀人氏は、固溶体材料を用いた触媒応用と排ガス浄化システムへの実際の適用事例を示し、産業応用の広がりを実感させた。大阪大学の森浩亮氏は、水素エネルギー社会に向けたナノ構造触媒の新展開を解説し、将来技術の可能性を強く感じさせた。島津製作所の高間洋祐氏は、過熱水蒸気を利用したセラミックス脱脂とモニタリング技術を紹介し、実用技術としての完成度の高さが印象的であった。さらに産総研の山口祐貴氏は、機械学習を活用した低温セラミックス製造とリサイクルへの応用を述べ、デジタル技術が材料開発を大きく変えることを示した。

2025 年度 関西支部事業一覧 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

役員会・委員会等開催実績および予定 (2026. 1. 27 現在)

会議名称	開催月日、回数等	内 容 等	開催場所
関西支部大会	2025 年 4 月 21 日 終了	2025 年度支部大会 支部推薦による協会賞 受賞者の受賞講演会	TKP ガーデンシティ京都 タワー ホテル
拡大役員会 第 1 回 第 2 回	2025 年 4 月 21 日 終了 2026 年 1 月 28 日 予定	支部役員会	TKP ガーデンシティ京都 タワー ホテル
企画委員会	2025 年 4 月 21 日 終了 2025 年 7 月 24 日 終了 2025 年 11 月 28 日 終了 2026 年 1 月 28 日 予定 合計年 4 回	各種行事立案・開催打ち 合わせ等	TKP ガーデンシティ京都 タワー ホテル 大阪大学大阪会館 大阪大学中之島センター TKP ガーデンシティ京都 タワー ホテル
協会賞候補選考委 員会	2025 年 4 月 21 日 終了	支部推薦候補者選定	TKP ガーデンシティ京都 タワー ホテル
代議員候補者選考 委員会	2025 年 5 月～9 月	本部代議員候補者選定	メール審議
役員候補選考委員 会	2026 年 2 月 20 日 予定	支部役員候補者選定	オンライン

講演会・講習会・研究発表会等の開催実績および予定 (2026. 1. 27 現在)

行事名称	開催期日	内 容 等	開催場所
第 19 回関西支部 学術講演会	2025 年 7 月 24 日 終了	関西地区におけるセラミック ス関連の学術研究発表および 討論 参加者数 115 名	大阪大学大阪大学 会館
第 27 回若手フォー ラム	2025 年 10 月 14, 15 日 終 了	若手研究者・技術者による自 発的な研究討論会の場 参加者数 46 名	ホテルクラシック 大阪ベイ
第 3 回オープンラ ボ＆ファクトリー	2025 年 11 月 28 日 終 了	技術講演 4 件とサイト見学、 産官学の交流の場を提供 参加者数 31 名	大阪大学中之島セ ンター
新年特別講演会	2026 年 1 月 28 日 予定	特別講演会および新年会 参加予定者数 約 50 名	TKP ガーデンシティ 京都タワー ホテル

2. 2025 年度事業会計中間報告

2025年度収支中間報告

2025年4月1日から2026年1月27日まで

1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	予算	実際	
① 受取会費	875, 000	830, 000	26社
	120, 000	120, 000	特級会員会費 (2/2社)
	225, 000	180, 000	1級会員会費 (4/4社)
	105, 000	105, 000	2級会員会費 (3/3社)
	425, 000	425, 000	3級会員会費 (17/17社)
② 事業収益	1, 800, 000	1, 448, 000	
研究発表事業収入	550, 000	420, 000	学術講演会
講演会講習会事業収入	1, 250, 000	1, 028, 000	
	250, 000	180, 000	協会賞受賞記念講演会
	750, 000	670, 000	若手フォーラム
	0	178000	オープンラボ & ファクトリー
	250, 000	0	新年特別講演会 * 未確定
③ 雑収益	500	0	利息 * 未確定
④ 受取補助金	0	0	
⑤ 他会計からの収益	400, 000	411, 000	支部費分配金
経常収益計	3, 075, 500	2, 689, 000	
(2) 経常費用			
① 事業費	2, 800, 000	2, 357, 399	
研究発表事業費	550, 000	564, 912	学術講演会
講演会講習会事業費	2, 250, 000	1, 792, 487	
	600, 000	578, 203	協会賞受賞記念講演会
	1, 000, 000	878, 591	若手フォーラム
	50, 000	335, 693	オープンラボ & ファクトリー
	600, 000	0	新年特別講演会 * 未確定
表彰事業費	0	0	交通費、雑費
② 管理費	660, 000	385, 290	
	400, 000	216000	事務員費 (事務業務費)
	20, 000	0	交通費 (各種委員会など) * 未確定
	20, 000	0	通信費 (支部大会・役員会など)
	170, 000	169, 290	インターネット関連費 (ZOOM契約費用169, 290含む)
	50, 000	0	消耗品費、雑費
経常費用計	3, 460, 000	2, 742, 689	
収益一費用	-384, 500	-53, 689	新年特別講演会-30万円程見込
前年度からの繰越	3, 482, 802	3, 482, 802	
残高	3, 098, 302	3, 429, 113	313万円程度見込

3. 2026 年度事業計画案

2026 年度 事 業 計 画 (案) (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

1) 会議開催予定 (委員会、役員会等)

会議名称	開催月日、回数等	内 容 等	開催場所
関西支部大会	2026 年 4 月 15 日 予定	2026 年度支部大会 支部推薦による協会賞受 賞者の受賞講演会	TKP ガーデンシティ 京都タワーホテル
拡大役員会 第 1 回 第 2 回	2026 年 4 月 15 日 予定 2027 年 1 月 予定	支部役員会	TKP ガーデンシティ 京都タワーホテル 未定
企画委員会 第 1 回 第 2～4 回	2026 年 4 月 15 日 予定 未定 合計年 4 回程度予定	各種行事立案・開催打ち 合わせ等	TKP ガーデンシティ 京都タワーホテル 未定
協会賞候補選考委 員会 第 1 回＋メール審議	2026 年 5 月、6 月 予定	支部推薦候補者選定	未定
役員選考委員会 第 1 回、第 2 回	2027 年 2 月、3 月 予定	次年度支部役員選考	メール審議

2) 行事開催予定 (講演会・講習会・研究発表会等)

行事名称	開催期日	内 容 等	開催場所 (予定)
第 20 回関西支部 学術講演会	2026 年 7 月 22 日	関西支部に関連する企業、公 的機関、大学による学術講演 会。招待講演、一般口頭發 表、ポスター発表からなる。 特に、ポスター発表は、大 学・企業の若手研究者・技術 者の研鑽の場とする。	京都大学吉田キャン パス
第 1 回高校生セラ ミックス探究フェ スティバル	2026 年 7 月 22 日	高校生の個人、クラブ活動等 におけるセラミックスに関連 した興味深い実験、観察結 果、研究成果を発表する場	京都大学吉田キャン パス
第 28 回若手フォー ラム	2026 年 10 月頃	若手研究者・技術者による自 発的な研究討論会を支援す る。	ホテルクラシア大 阪ベイ
第 4 回オープンラボ & ファクトリー	2026 年 11 月頃	関西支部会員の技術的・人的 交流の機会を提供し、研究開 発の支援、活性化を図る。	未定
特別講演会・新年会	2027 年 1 月末頃	特別講演 (1 名) および支部会 員新年会	未定

4. 2025年度事業予算案

2026年度収支予算（案）

2026年4月1日から2027年3月31日まで

1. 経常増減の部			
(1) 経常収益		内訳	
① 受取会費	830,000		26社
		120,000	特級会員会費（2社）
		180,000	1級会員会費（4社）
		105,000	2級会員会費（3社）
		425,000	3級会員会費（17社）
② 事業収益	1,900,000		
研究発表事業収入	550,000		
		550,000	学術講演会
		0	高校生セラミックス探究フェスティバル
講演会講習会事業収入	1,350,000		
		250,000	協会賞記念講演会
		750,000	若手フォーラム
		100,000	オープンラボ＆ファクトリー
		250,000	新年特別講演会
③ 雑収益	500		利息
④ 受取補助金	0		
⑤ 他会計からの収益	400,000		支部費分配金
経常収益計	3,130,500		
(2) 経常費用			
① 事業費	2,915,000		
研究発表事業費	615,000		
		550,000	学術講演会
		65,000	高校生セラミックス探究フェスティバル
講演会講習会事業費	2,300,000		
		600,000	協会賞受賞記念講演会
		1,000,000	若手フォーラム
		100,000	オープンラボ＆ファクトリー
		600,000	新年特別講演会
表彰事業費	0		
② 管理費	100,000		
		0	事務員費（事務業務費）
		80,000	交通費（各種委員会など）
		10,000	通信費（支部大会・役員会など）
		0	インターネット関連費
		10,000	雑費、消耗品費、賃借料
経常費用計	3,015,000		
収益一費用	115,500		

5. その他の報告事項

(1) 関西支部推薦による日本セラミックス協会各賞受賞者

2025年4月21日開催の協会賞推薦候補者選考委員会により、関西支部より候補者を推薦した結果、以下の2件が本年度の日本セラミックス協会賞を受賞した。

2025年度日本セラミックス協会各賞 支部推薦受賞者

賞	受賞者	所 属	表 題
日本セラミックス大賞	南 努* 辰巳砂 昌弘** 林 晃敏**	*大阪府立大学 **大阪公立大学	ガラス系固体電解質の創製と全固体電池への応用に関する研究
技術賞	山本 柱* 堀 詩織* 細川 哲靖** 島谷 直志**	*日本山村硝子株式会社 **株式会社山村製壠所	未利用資源を用いたガラスびんの製品化

(2) 会議等の協賛

下記の会議等について関西支部への協賛依頼があり、承諾した。

依頼内容	会 議 名	主 催
協賛	第20回若手シンポジウム「材料分野の仕事と研究の魅力」 開催日 (2025.12.5)	日本材料学会関西支部
協賛	初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー —製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得— 開催日 (2025.7.9-10)	大阪工研協会